

平成24年9月7日

# 貧酸素水塊速報 (2012年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会  
【協力】 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所  
モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)  
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成24年9月3日観測結果

引き続き、内湾北部は広範囲にわたって底層DOが1ml/L以下と強く貧酸素化しています(図1)。鉛直的に見ても、内湾北部では海底から5mほどの厚みを持って強く貧酸素化した水塊が分布しています(図2)。同海域では、底層水が硫黄臭になっていますので、青潮を引き起こす硫化水素が蓄積されていると推測されます。

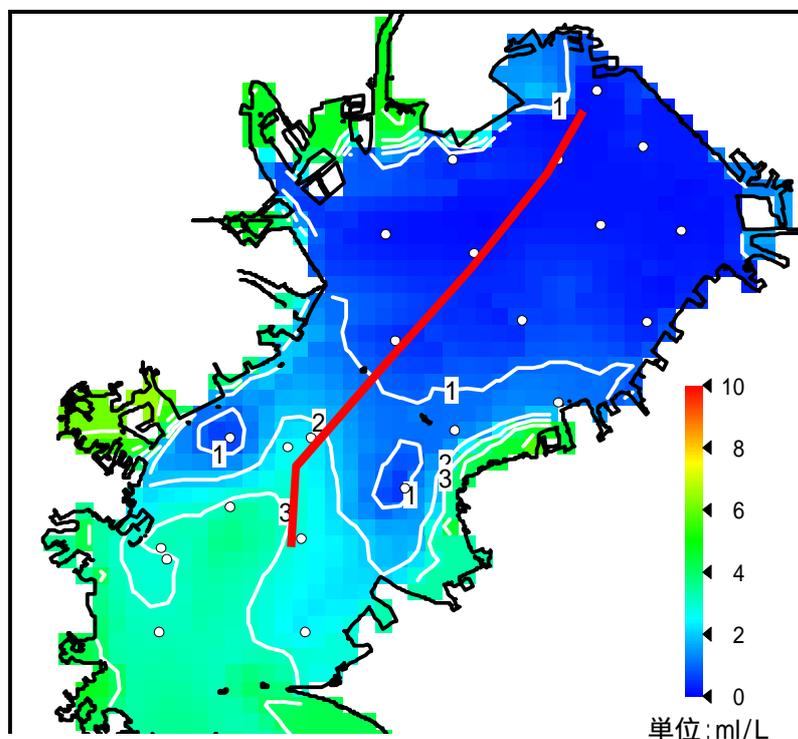


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

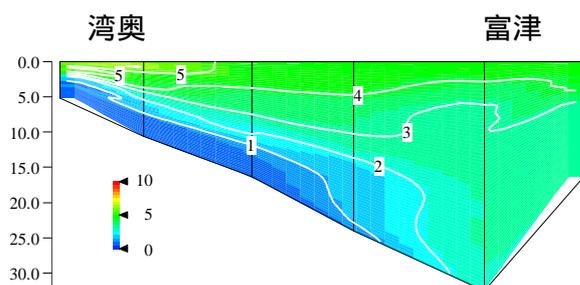


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

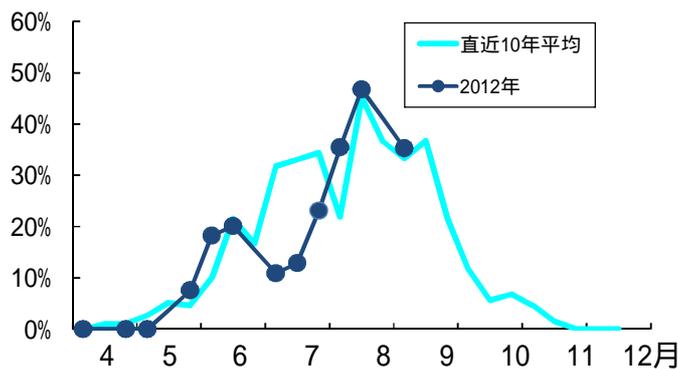


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)